

表 3933 使用透析液の種類 治療方法(新分類)別(腹膜透析単独患者)

治療方法 (新分類)	1.5%液のみ	1.5%液と2.5%液の併用	2.5%液のみ	4.25%液のみ(イコデキストリンなし)	イコデキストリン単独(ブドウ糖使用なし)	1.5%+イコデキストリン	1.5%+2.5%+イコデキストリン	2.5%+イコデキストリン	4.25%液+イコデキストリン	合計	不明	記載なし	総計
腹膜透析 (CAPD)	1,123	319	70	3	46	559	198	171	2	2,491	24	1,617	4,132
(%)	(45.1)	(12.8)	(2.8)	(0.1)	(1.8)	(22.4)	(7.9)	(6.9)	(0.1)	(100.0)			
腹膜透析 (APD)	796	178	41	4	3	313	90	85	1	1,511	21	804	2,336
(%)	(52.7)	(11.8)	(2.7)	(0.3)	(0.2)	(20.7)	(6.0)	(5.6)	(0.1)	(100.0)			
腹膜透析 (CCPD)	172	68	15		2	133	78	38		506	3	211	720
(%)	(34.0)	(13.4)	(3.0)		(0.4)	(26.3)	(15.4)	(7.5)		(100.0)			
合計	2,091	565	126	7	51	1,005	366	294	3	4,508	48	2,632	7,188
(%)	(46.4)	(12.5)	(2.8)	(0.2)	(1.1)	(22.3)	(8.1)	(6.5)	(0.1)	(100.0)			
記載なし													
(%)													
総計	2,091	565	126	7	51	1,005	366	294	3	4,508	48	2,632	7,188
(%)	(46.4)	(12.5)	(2.8)	(0.2)	(1.1)	(22.3)	(8.1)	(6.5)	(0.1)	(100.0)			

数値下のかっこ内は行方向の合計に対する%です。  
\*腹膜透析(CCPD)は、APDと手動のバック交換の両方を行うもの  
(C)Japanese Society for Dialysis Therapy  
2014年調査